

WINFrontier
Laboratory

WINフロンティア研究所

Since 2016

WINFrontier
WINフロンティア株式会社

万物は情報を発信する



板生 清
Kiyoshi Itao

自然・人工物・人間などの万物が発信する情報を、センサネットワークにより、それぞれの界面(インタフェイス)をシームレスにして、新たな調和と共生の世界を作っていく。これがネイチャーインタフェイスの概念である。

1991年に提唱して以来、ネイチャーインタフェイスは私の研究活動の根幹にあり、これを実現する上で必要不可欠なウェアラブルセンサネットワーク技術の開発に力を注いできた。

ウェアラブル心拍センサは、胸に小型センサを貼り付けて、心拍波形や体表温、身体の動きを常時測定し、無線通信でデータ管理用のパソコンに送る。遠隔地から24時間、例えばお年寄りの健康状態を見守ることができる。

さらにこのセンサにより、自律神経を測定し、そのバランスを可視化するシステムを実現した。医師によると、自律神経のバランスがとれている状態が人間の健康の源であると言われている。そのバランスが悪くなると、ストレスがたまり健康へ悪影響を及ぼす。昨今、ストレス対策は、ますます重要になってきており、需要が増大している。

今後の情報社会においては、インフラの整備が進んでいくが、究極は個々人のニーズにきめ細かく合わせるためのパーソナルサービスが必要不可欠である。

当研究所は、個人個人が発信する生体情報をセンシング・情報処理・表示して、アクションを起す一連のサービスを研究する。

「物質的豊かさから心の豊かさへ」と言われて久しいですが、テクノロジーの進歩を人間のQuality of Life(QOL)の向上に役立てることが、これから益々重要になってきます。

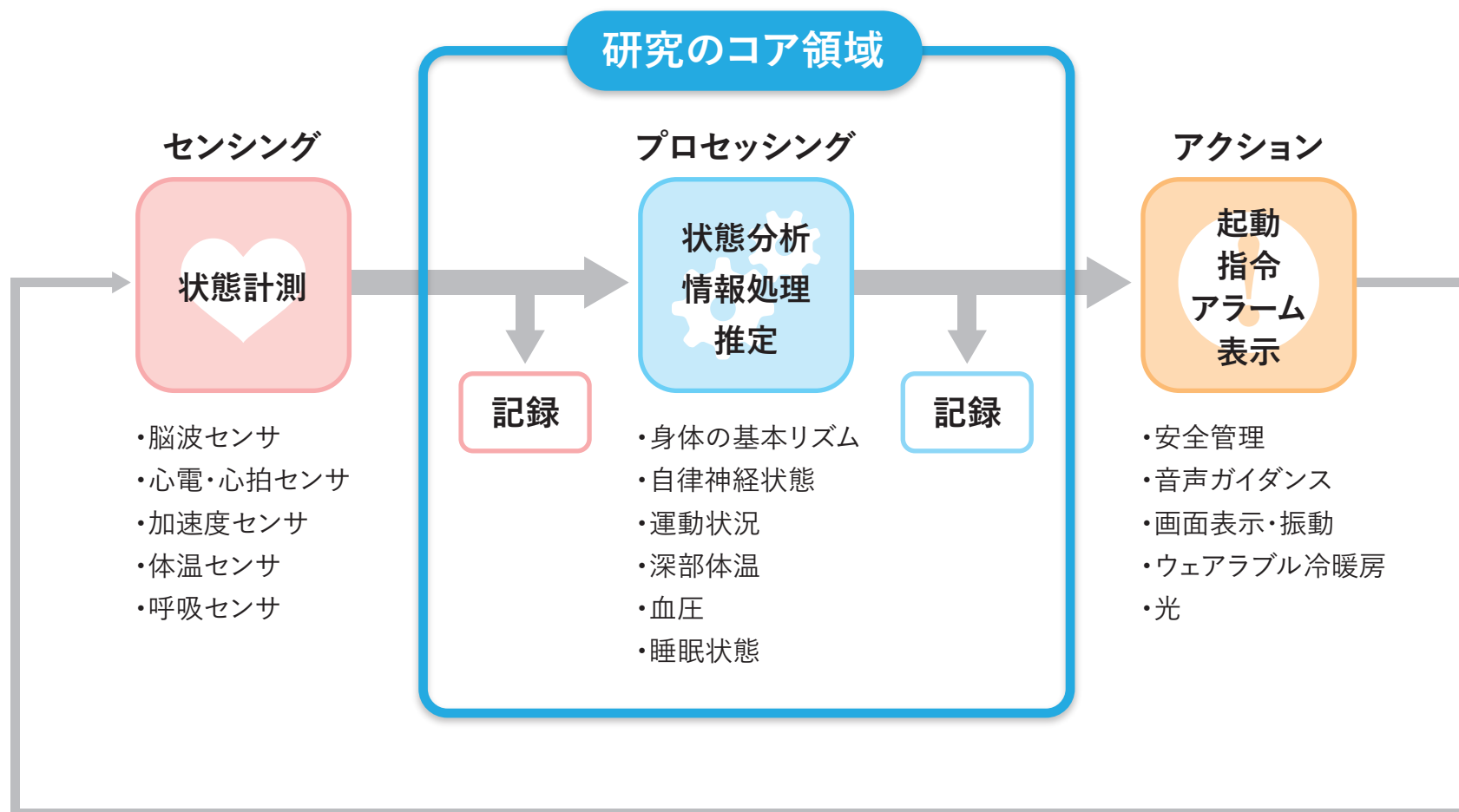
「ウェアラブルセンサ・ネットワーク」はそれを実現する大きな可能性を秘めています。

私たちは、長年、**生体センサを活用した人間情報センシング技術**を培ってきました。

この強みを活かし、生体情報のビッグデータを専門的に解析し、革新的な解析アルゴリズムを絶え間なく進化させることで、新しい知見を世の中に発信し、かつ、それを現実の商品・サービスに実装していくことが、本研究所の使命です。

健康は日本の大きな資産であり、センサ・ネットワークを活用したヘルスケア産業は電機・自動車産業を上回る日本産業界の大きな強みになると確信しています。

日本の健康ブランドを世界へ！



ウェアラブルセンサ・ネットワークのフロントランナーとしての知見とノウハウを活用して、“**人間情報**”を徹底解明する研究を行います。

心拍変動解析
(自律神経・ストレス)

脈波解析
(精神的免疫力)

体温解析

脳波解析

睡眠解析

感情解析
(唾液、画像、音声など)



WINフロンティア研究所

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル247
(WINフロンティア株式会社内)

Email: info@winfontier.com

Tel: **03-6266-2050**

Fax: **03-6266-2051**